

**BASF**  
We create chemistry

芝生用殺菌剤

# エメラルド<sup>®</sup> DG

ボスカリド水和剤

殺菌剤分類 7

## 成分

ボスカリド……………70.0%  
〔2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド〕  
界面活性剤、鉱物質微粉等……………30.0%

## 性状

褐色水和性細粒

80g入

®=BASF社の登録商標

製造 **BASFジャパン株式会社**

本社 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階  
☎0120-014-660 <https://turf-ornamentals.basf.co.jp>

芝生用殺菌剤

# エメラルド® DG

## ボスカリド水和剤

- ラベルをよく読む。 ●記載以外には使用しない。 ●小児の手の届く所には置かない。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。

■適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ボスカリドを 含む農業の 総使用回数
日本芝	カーブラリア 葉枯病	3000~4000	250ml/m <sup>2</sup>	発病初期	3回以内	散布	3回以内
		6000~8000	500ml/m <sup>2</sup>				
西洋芝 (ペントグラス)	ダラススポット病	1200~1600	100ml/m <sup>2</sup>				
		6000~8000	500ml/m <sup>2</sup>				
	炭疽病	6000					
西洋芝 (ブルーグラス) 西洋芝 (ペレニアライ グラス) 西洋芝 (パーミュダグラス)	ダラススポット病	1200	100ml/m <sup>2</sup>				

⚠ 効果薬害等の注意

- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加える。
- 過度の連用をさけ、作用性の異なる薬剤と輪番使用する(耐性菌出現回避)。
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。  
小児、人畜等に留意する。

魚毒性等…通常の使用方法ではその該当がない。  
保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。

⚠ 安全使用上の注意

- 散布液調製時には保護メガネを着用し、薬剤が眼に入らないように注意。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける(刺激性)。



- 散布時は、保護メガネ、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして洗眼する。



- かぶれやすい人は取扱いに十分注意。

製造場 ゴーワン ミリング社 同社工場  
米国 アリゾナ州 ユマ エイストリート  
イーストカウンティ12300

小 分 茨城川口薬品株式会社  
製造場 茨城県石岡市柏原16番地1



最終有効年月(西暦下2けた)

4 531607 001849